

はまごう小だより

あいさつ えがお
挨拶と笑顔でつながろう！

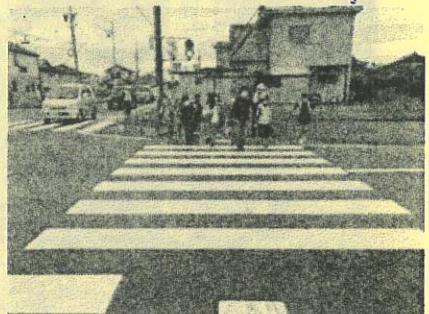
伊勢市立浜郷小学校
令和3年10月4日
発行者 平生 理恵

第15号

ようやく通常の学校生活が始まりました。

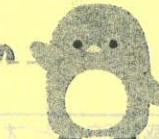
残暑厳しい日が続いていましたが、最近は朝晩の気温が下がり、めっきり秋めいてきました。新型コロナウイルス感染症の影響で以前とは違った生活が続いているが、季節は変わりなくめぐってきます。本来であれば、8月31日（火）から全校児童の元気な姿が見られるはずでしたが、夏休みが明けてがらの1ヶ月、1～3年生は登校しての午前中授業、4～6年生はオンライン授業ということでした寂しく感じられました。

しかし、1ヶ月以上続いた緊急事態宣言期間が終了し、10月1日（金）からようやく通常の学校生活が始まり、子ども達の元気な姿と声が戻ってきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために見合させていた活動も、できるところから少しずつ通常に戻していきたいと考えています。かといってコロナの心配が全くなくなったわけではないので、引き続き対策は続けていかなければなりません。検温・手洗い・手指消毒・マスク着用等につきましては、ご家庭でもお声かけいただき、ご協力よろしくお願いいたします。



感染対策は子どもたち自身も自覚を持って！

夏休み明けから緊急事態宣言が解除されるまでの期間は1～3年生だけが登校していました。その間は、登校時刻に昇降口に職員が待機し、運動場の手洗いで手を洗うことの声かけ、昇降口での検温と手指へのアルコール噴霧を行いました。通常登校になってからは、教室に入るまでこの一連の行動は子ども達が自分で行うように声かけを行っています。しかし、習慣というものはたいしたもので、低学年の子ども達は登校してくると職員が声をかけるまでに、「手洗い、手洗い！」と言いながら自分で手洗い場に行って手を洗っていました。1ヶ月という期間で身に付けた習慣を是非とも継続してほしいと願っています。いつもであれば高学年がお手本になって下の学年が学んでいくのですが、今回は低学年がお手本を示してくれているようです。「自分一人くらいならやらなくても…」ではなく、全校が一丸となってお互いの健康を守れるよう、一人ひとりが自覚を持って感染対策に取り組んでほしいと思います。



てはあらあう

じょうどくしよう

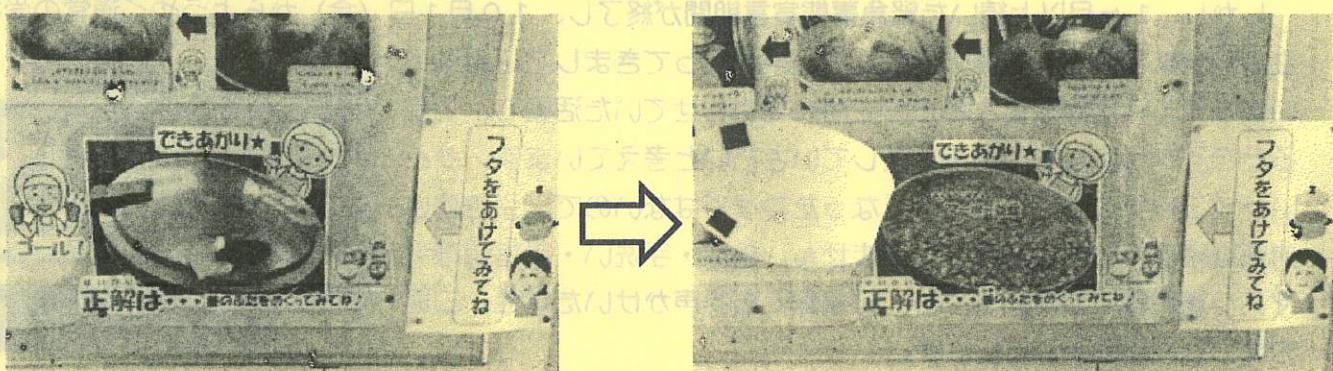
マスクをしよう

かみきをしよう

給食調理士さんも一生懸命子どもたちを応援してくれています。

食事をするときはマスクを外さざるを得ないため、感染リスクが高まってしまいます。そのため、コロナ禍での給食はお喋りをせずに食べる「黙食」などの制限がかかってしまいます。そのことがもとで楽しいはずの給食の時間が楽しくなくなってしまわないように、給食がただ単に空腹を満たすためのものとならないように、給食調理士さんたちもいろいろな工夫をしてくれています。

これらの写真は、以前もお知らせしたように、1階西階段の前の掲示板に貼られた掲示物です。『給食クイズ』と題して、子ども達に大人気のある料理のできていく過程を写真で示し、最後にはできあがりのものを仕掛け絵本のようにしてくれてあります。私も思わずそっとお釜のふたを開けてみました。すると、いい香りがしてきそうな「〇一〇一豆腐」が出てきました。栄養と愛情がいっぱいいつまつた給食は、子ども達の元気の源です。



<10月の行事予定>

- 1日(金) 通常授業再開 14:45 下校
- 18日(月) 後期始業式
- 7日(木) 5年生はま☆スタ(5・6限目)
- 21日(木) 後期児童会役員選挙(2限目)
- 8日(金) 前期終了
- 11日(月) 後期開始
- 22日(金) 5年生はま☆スタ(3~6限目)
- 25日(月) 前期最終委員会(6限目)
- 13日(金) 前期終業式
- 15日(金) 大掃除
- 修学旅行説明会(16:00 オンライン)
- オンライン科学創作展(～24日)



☆感染防止とオンライン学習による登校日数の減少に対応するため、行事の実施等の見直しを行いました。子ども達の思いを大切にしながら、できる限り行事を無くしていくか方向で考えています。今後も急な変更があることも予測されます。どうぞご理解いただきますようよろしくお願いいたします。